

# 気温による構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

## 1・構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ 適用期間の算出根拠

- (1) 日本建築学会建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事(2015)  
表5.1 構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値
- (2) 気象庁観測データ  
・ 観測場所：四日市特別地域気象観測所  
(北緯34度56.4分 東経136度34.8分 標高55m)  
・ 統計期間：1981年～2010年  
・ 使用データ：過去30年間の日平均気温

## 2・セメント種類別構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

表-1 セメント種類構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

セメント種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm <sup>2</sup> )	コンクリート打ち込みから28日までの予想平均気温 $\theta$ の範囲(°C)	適用期間
普通ポルトランドセメント	3	8以上	3/4 ~ 7/9 9/9 ~ 11/20
	6	0以上 8未満	11/21 ~ 3/3
早強ポルトランドセメント	3	5以上	2/4 ~ 7/9 9/9 ~ 12/16
	6	0以上 5未満	12/17 ~ 2/3
高炉セメント B種	3	13以上	4/1 ~ 7/9 9/9 ~ 10/24
	6	0以上 13未満	10/25 ~ 3/31
中庸熱ポルトランドセメント	3	11以上	3/21 ~ 7/9 9/9 ~ 11/4
	6	0以上 11未満	11/5 ~ 3/20
低熱ポルトランドセメント	3	14以上	4/6 ~ 7/9 9/9 ~ 10/18
	6	0以上 14未満	10/19 ~ 4/5
フライアッシュセメント B種	3	9以上	3/11 ~ 7/9 9/9 ~ 11/14
	6	0以上 9未満	11/15 ~ 3/10

注) 7/10 ~ 9/8 の(暑中期間)については、【3・暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ 】表-2を適用のこと。

## 3・暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$

表-2 暑中期間

セメント種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm <sup>2</sup> )	日平均気温の平年値	適用期間
全種類	6	25°C以上	7/10~9/8